

共同テーブル 7.26 第11回シンポ

民法改正によって「共同親権」が2026年までに導入されることになりました。「共同親権」は、未成年の子どもについて父と母の双方が共同して親権を行使する制度です。離婚しても親は親、という美しいイメージを抱きそうになりますが、離婚しても元配偶者と子どものことで連絡を取り合わなければならない、DVから逃れられなくなる懸念も出ています。これでは、離婚後も元配偶者（多くは夫）の言うことに従わせたい関係性を許し、両性の合意のみによる婚姻・離婚などを保障した憲法24条を無視した「ゾンビ型家制度」になりかねません。しかもこれは、法律婚か事実婚かを問わず、また結婚中か離婚後かに関係なく、「18歳未満の子どもがいる方すべてを対象とした大改正」なのです。足元にソフトに忍び寄る改憲。その実像について、一緒に考えてみませんか。

日時 **7月26日(金) 14時～16時(13時30分開場)**

会場 **衆議院第一議員会館・B1・大会議室**
(13時30分から、ロビーで入館証を配布します。)

主催 **共同テーブル**

プログラム

総合司会 **杉浦ひとみ** (弁護士)

コーディネーター **竹信三恵子** (ジャーナリスト)



杉浦ひとみ



竹信三恵子

対談 「共同親権のどこが危ないの？」

前川 喜平 (元文部科学省事務次官)

武井由起子 (弁護士)



前川喜平



武井由起子

- ・選択的夫婦別姓と同じで選択できるならいいんじゃないんですか？
 - ・離婚後に、子どもに会いたいと思うお父さんの正しい行動とは？
 - ・法改正で養育費が払われるようになるんですか？
 - ・共同親権で危ないところって、どんな点ですか？
- などの、率直な疑問点について、鋭く、語っていただきます。

現場からのトーク 「共同親権導入に備えた問題と行動の提起」

支援者と当事者として2年後の施行を見据えて問題提起をしていただきます。

支援者として：**吉祥真佐緒** (一般社団法人エープラス代表)

当事者として：**DV被害者当事者** (ちょっと待って共同親権プロジェクト)

会場からの質疑
まとめ
閉会挨拶



吉祥真佐緒

申込先 多くの参加者が見込まれます。定員(300名)になり次第、申し込みを締め切りますので、至急、下記のメールアドレスまで、出席申し込みをお願いいたします。

E-mail : e43k12y@yahoo.co.jp

共同テーブル連絡先： 藤田高景 090-8808-5000 / 石河康国 090-6044-5729

離婚してもDVから逃げられない…
「共同親権」が憲法24条を壊す!?

「新しい戦前にさせない」共同テーブル・アピール 暮らし(いのちき)は武器で守れない

暮らしを大分では(いのちき)と呼ぶ。いのちを連想させる味わい深い方言である。政府は憲法9条を捨てて軍備拡大に踏み出そうとしているが、それは生命を削り、暮らしを壊す道である。暮らしと軍拡は両立しない。戦火の消えないアフガニスタンで、中村哲さんは井戸を掘り、暮らしを建て直して平和を築こうとした。憲法9条を持つ日本の中村哲さんはそれまでフリーパスでアフガンを歩くことができた。しかし、イラクへの自衛隊派遣が、その平和のパスポートを奪う。だから、哲さんは国会で「自衛隊派遣は有害無益」と訴えた。軍隊が国民を守らないことは旧満州や沖縄の例で明らかである。

軍備に頼らない平和を求めるために、私たちは「安保三文書」を徹底批判する。暮らし(いのちき)か、軍拡か。三橋敏雄という俳人は「過ちは繰り返します秋の暮」と詠んだが、私たちは愚かな軍拡の道を選ばない。

2023年春

共同テーブル発起人

浅井基文(元広島平和研究所所長・政治学者) 安積遊歩(ピアカウンセラー) 雨宮処凛(作家・活動家)
植野妙実子(中央大学教授・憲法学) 上原公子(元国立市長) 大口昭彦(弁護士・救援連絡センター運営委員)
海渡雄一(弁護士) 鎌倉孝夫(埼玉大学名誉教授) 鎌田 慧(ルポライター) 金城 実(彫刻家)
瀧川 厚(山口大名誉教授・歴史学者) 古今亭菊千代(落語家) 佐高 信(評論家) 清水雅彦(日体大教授・憲法学)
白石 孝(NPO法人官製ワーキングペア研究会理事長) 杉浦ひとみ(弁護士) 竹信三恵子(和光大名誉教授・ジャーナリスト)
田中優子(前法政大学総長) 鳥井一平(全統一労働組合・中小労組政策ネットワーク) 古田兼裕(弁護士) 前田 朗(朝鮮大学校講師) 宮子あずさ(随筆家) 室井佑月(小説家・タレント) 山城博治(沖縄平和運動センター顧問)

「共同テーブル」はこれから多彩なテーマとパネリストで、連続シンポを企画していきます
共同テーブルHPに、賛同申し込み書式があります。それに記入していただければご案内をメールでさしあげます。